

科学へジャンプ・新潟ICTキャンプ2018 報告

Jump-to-Science ICT Camp in Niigata 2018 Report

概要

日程：平成30年9月8日（土）
会場：新潟大学駅南キャンパスときめいと
対象：新潟県（および周辺県）在住の視覚障害（全盲または弱視）のある児童・生徒
参加者：小学生2名 中学生2名 高校生2名
スタッフ：11名（内 学生サポートスタッフ6名）
主催：新潟ICTキャンプ実行委員会（新潟大学 渡辺研究室内）
助成：認定NPO法人サイエンス・アクセシビリティ・ネット

プログラム

< 9月8日（土） >
12:20-12:50 受付
13:00-13:10 はじめの挨拶
13:10-14:10 ワークショップ1・2（前半）
休憩
14:30-15:30 ワークショップ1・2（後半）
休憩
15:50-16:50 講演会（質疑を含む）
16:50-17:00 おわりの挨拶

ワークショップ

1. 音楽をプログラミングしよう

講師：井上浩一（株式会社リコー）

単純な決まりに従った演奏命令を理解し、入力 → 演奏 → 修正のループを体験することで、コンピュータの命令通りに動かすことに興味を持ってもらうことを狙いました。



2. コンピュータシステムを作っちゃおう！

講師：小林真（筑波技術大学）

センサーやスピーカーとプログラミングを組み合わせてミニコンピュータシステムを作りました。



講演会 先輩のお話

講師：吉本賀永子（千葉大学 2年生）

私の生き立ちをもとに視覚障害者として学んで行く工夫や他の人とのように接していくかについてお話をしました。



児童・生徒・学生 集合